

4年ぶりの高等部職場施設見学！

7月4日(火)、4年ぶりとなる高等部職場施設見学に行ってきました。6月の現場実習の後だけに、見学先で働く先輩方の様子を見ながら、自分ならできるのか、自分がやりたい仕事なのかなど、自分のこととして考えながら見学することができました。質問タイムでは学年に関わらず次々と質問が出ました。この見学により、次の実習、さらには卒業後の進路について自分の考えを深める機会となりました。見学先と概要をお知らせします。



「オリンパスサポートメイト青森事業グループ」

朝8時から7時間半の勤務時間となります。正社員ですので、ボーナスもあります！社屋内の清掃作業が中心となり、体力が必要です。先輩が3人入社していますが、通勤のために朝6時には起きて身支度、朝食をとり毎日通っています。

企業に就職する生徒たちは「自分で稼ぎ自立したい」という気持ちが強く、学校でも準備や片付け等に自分から取り組みます。

「弘前久栄会 みのり、ひかり」

みのりはA型事業所で働いており、ひかりはB型事業所で働いています。みのりは隣の公立寝具からの洗濯物を畳んだり重ねたりする仕事をしています。畳む際には汚れなどをチェックしながら、衣類に合わせて畳み袋に入れて紐を縛ります。みのりの勤務時間は5時間半です。一方、ひかりはタオルを重ねたり畳んだりする作業をしています。ひかりの勤務時間は約4時間です。淡々と同じ作業を続けられる力。働く先輩方からは仕事には必要な気持ちの強さを感じられました。



「社会福祉法人ほほえみ カリフラワー」

カリフラワーでは、A型事業所、B型事業所、そして就労移行支援について説明を受けました。見学時、一昨年卒業した先輩から、施設外での就労や他の仕事について具体的な話を聞くことができました。株式会社アピールから委託された電子部品の組立などの作業に取り組んでいる利用者の中には、月に5万円以上の工賃を稼いでいる方もいるそうです。

「昼食（ヒロロ4F フードコート）」

昼食は、ヒロロ4Fのフードコートで摂りました。到着後、席を選んだ後は、生徒達はお目当ての店舗に行き、注文し、支払いをし、呼び出しを待ち、料理が運ばれてきたら食べました。一方、教師の助けがなければ注文ができず“もじもじ”していた生徒もいました。これは能力ではなく経験不足からです。言葉を発しなくとも、指差しで注文し、お札で支払い、おつりを財布にしまい食事を楽しめる方もたくさんいます。昼食や買い物は、小学部段階からの経験が重要な瞬間となります。

